

■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法（Windows11）

STEP1

- 1.タスクバーの[Wi-Fiアイコン]を右クリックし
[ネットワーク設定とインターネット設定]をクリックします



STEP2

1. [ネットワークとインターネット]画面が表示されます
下にスクロールし、[ネットワークの詳細設定]をクリックします



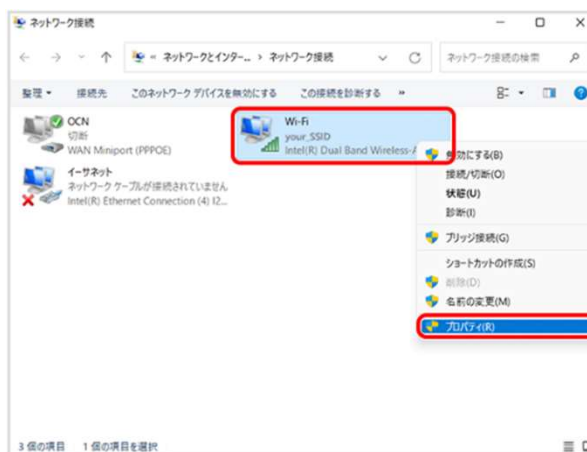
STEP3

- 1.[ネットワークの詳細設定]画面が表示されます
下にスクロールし
[ネットワーク アダプター オプションの詳細]をクリックします



STEP4

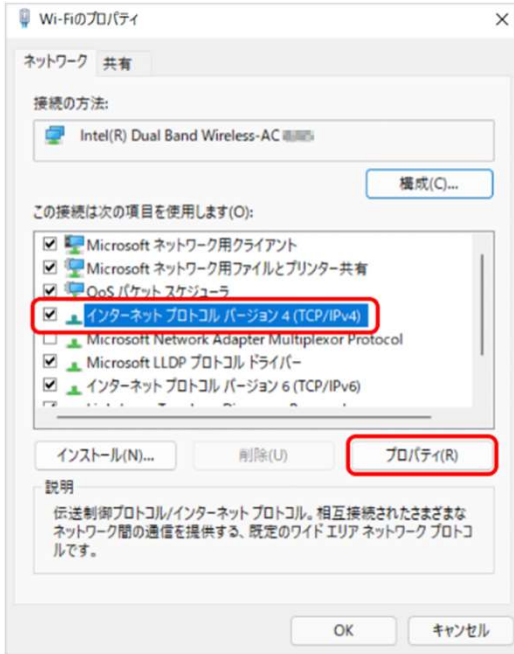
1. [ネットワーク接続]画面が表示されます。
ご利用の接続を右クリックし
[プロパティ]を選択します



■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法 (Windows11)

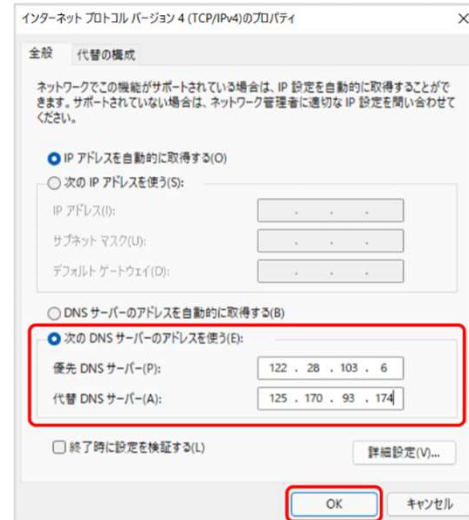
STEP5

1. 選択した接続のプロパティ画面が表示されます
[インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)]に
チェックが入っていることを確認し、
選択して[プロパティ]をクリックします



STEP6

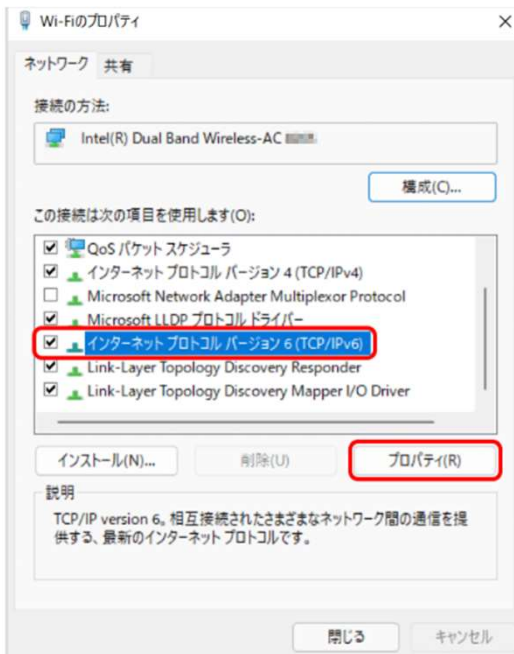
1. [インターネット プロトコル
バージョン 4(TCP/IPv4のプロパティ)]画面が表示されます
下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて
設定を変更し、[OK]をクリックします



| | 東日本で ご利用の場合 | 西日本で ご利用の場合 |
|-----------------------|----------------|----------------|
| 次のDNSサーバーの アドレスを使う | 選択する | |
| 優先DNSサーバー | 122.28.103.6 | 125.170.93.174 |
| 代替DNSサーバー | 125.170.93.174 | 122.28.103.6 |

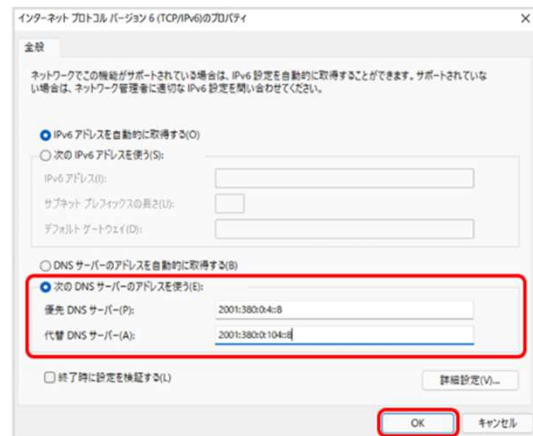
STEP7

1. 接続のプロパティ画面に戻ります
[インターネット プロトコル バージョン 6(TCP/IPv6)]に
チェックが入っていることを確認し、
選択して[プロパティ]をクリックします



STEP8

1. [インターネット プロトコル
バージョン 6(TCP/IPv6)のプロパティ]画面が表示されます
下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて
設定を変更し、[OK]をクリックします



| | 東日本で ご利用の場合 | 西日本で ご利用の場合 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|
| 次のDNSサーバーの アドレスを使う | 選択する | |
| 優先DNSサーバー | 2001:380:0:4::8 | 2001:380:0:104::8 |
| 代替DNSサーバー | 2001:380:0:104::8 | 2001:380:0:4::8 |

■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法（Windows11）

STEP9

1.接続のプロパティ画面に戻ります

[閉じる]をクリックし、設定完了です

